

旭丘学区まちづくり推進委員会

委員長 三島 秀樹

（問合せ先） 084-943-9787（旭丘交流館）

事業内容

- (1) 学区みんなで人権について考えよう（6月26日・10月2日～10月14日）
- (2) 人権週間 IN 旭丘（12月3日～12月11日）
- (3) 子ども育成事業『サタデー遊び塾』（5月～3月 8講座）
『乳児ランド村』（7月～3月 5講座）
- (4) 生涯学習事業『完熟とまと』（9月～12月 5講座）
- (5) 夏休み講座「エコ工作」「クッキング」（8月9日・8月10日）
- (6) 世代間交流『二上りおどり』（8月13日）（8月10日～12日練習）
『グラウンドゴルフ』（3月19日）
- (7) 子ども安全見守り活動『旭丘見守り隊』（4月～3月 206回）
- (8) 散乱ごみゼロ活動（6月12日・8月28日・10月9日・12月11日・2月12日）
- (9) 子どもの主体性を高める育成事業（9月4日・9月10日）
- (10) 旭丘まちづくり支援隊活動（2月26日）
- (11) 文化祭（10月2日～10月14日）
- (12) 敬老会「対象者宅友愛訪問」（9月17日）
- (13) 旭丘とんど（1月22日）
- (14) 広報活動まちづくり広報紙「愛 LOVE 旭丘」発行
- (15) 地域防災活動「防災訓練」「防災機材点検」（11月27日）
- (16) ほのぼの会活動支援「公園清掃活動」（通年）
- (17) 地域花いっぱい活動（3月12日）
- (18) チャリティー募金活動（8月27日・8月28日）
- (19) 地域まちづくり拠点活動「旭丘倶楽部運営委員会」（通年）
- (20) 公衆衛生推進活動運営事業（11月）
- (21) まちづくり推進委員会運営事業（通年）



通算40回出場「二上りおどり」



「散乱ごみゼロ活動」



旭丘「とんど」

成果

2022年度もコロナ禍で、規模縮小や中止を余儀なくされた事業もあったが、感染防止対策をしっかりととりながら、実施した。二上りおどりは通算40回出場の表彰を受け、地域花いっぱい活動では、昨年度より各町内会に活動の場を広げたこともあり、より多くの参加者を得て、地域活性化の意識を更に高めることができた。

課題

まちづくりミーティングなどの話し合いの場を通じて、事業の目的、ねらいを理解してもらえるよう事業内容のさらなる検討や工夫をし、地域住民の行動を促す必要がある。

課題解決にむけて

住民がまちづくりの主役であることの周知及び多くの方の参加や理解を得るために、事業の内容等広報活動をさらに充実していく。

わがまち“旭丘”ならではの地域活動



『チャリティー募金活動』



2010年から始まったチャリティー募金活動ですが、2020年・2021年とコロナ禍で、開催自粛していましたが、2022年は、8月27日・28日と2日間、感染防止対策をとりながら開催することができ、募金協力者約1,200人、募金額571,512円でした。地域の活性化や子どもたちの育成を目的に始めたこの活動も11回目となり、今までの募金総額も2,442,697円となりました。旭丘学区の特色でもあるこの活動は、たくさんの地域の方々の協力を得ながら、今後も続けていきたい活動の1つです。

